

目で見える最新歯科 救急処置ガイド

第2版

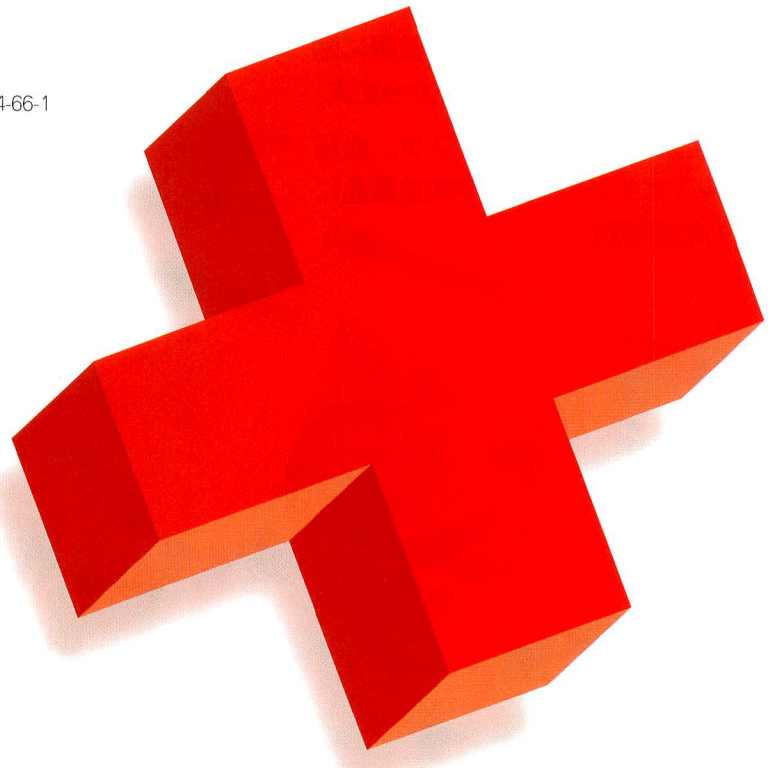
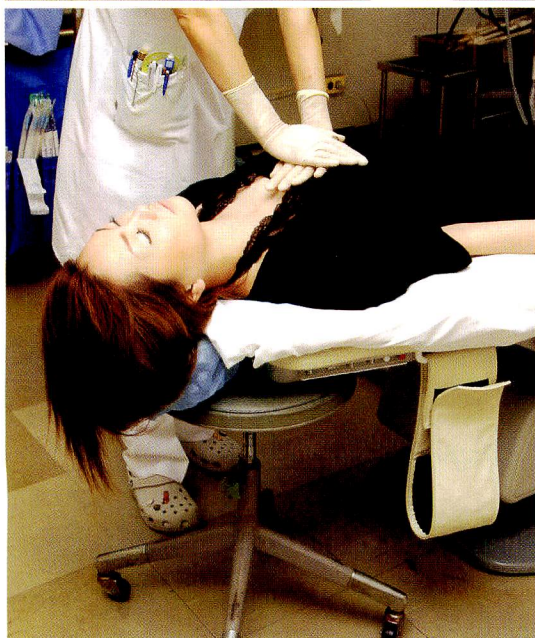
診療中の偶発症・医療事故への対処, 歯科外来診療環境の整備

著：吉田 和市（神奈川歯科大学学生体管理医学講座教授）

A4判 カバー 120ページ オールカラー ISBN978-4-901894-66-1

巻末付録：フローチャート6点

定価8,400円（本体8,000円+税）



歯科外来診療環境体制づくりの ために、最新のガイドライン、 処置法、救急機器・薬剤を網羅

2007年4月から、無床診療所や歯科診療所を含む全ての医療機関に、医療安全の確保、院内感染対策、医療品安全確保、医療機器安全確保について、指針等の作成とその実施が医療法で義務づけられた。また、2008年4月からは歯科外来診療環境体制加算が新しく保険導入され、AED、パルスオキシメーター、酸素、血圧計、救急蘇生セット、歯科用吸引装置を揃える歯科医療機関が急増している。

本書の基本方針は、最新の歯科救急処置、蘇生法の基本手技を写真をふんだんに使って視覚的に解説するというものである。基礎知識、全身管理・モニターから全身的偶発症に対する処置、救急蘇生法の実際まで、具体的、簡潔に示した。的確な処置ができるように、モニターの見方、薬剤の具体的な投与方法などを、できるだけわかりやすく解説した。薬剤は商品名とともに一般名も記載した。また、救急患者を目の前にして、全身的な評価や合併症を考慮に入れたうえで処置、治療をおこなうという、一連の治療の流れを想定して章を立てた。

巻末には、最も頻度が高いと思われる偶発症をラミネート板で提示した。切り取って壁に貼り、いざというときに役立てていただければ幸いである。（序文より）

目で見える最新歯科 救急処置ガイド

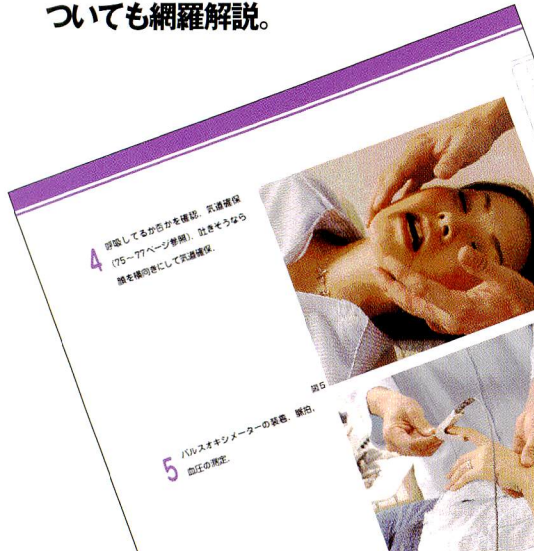
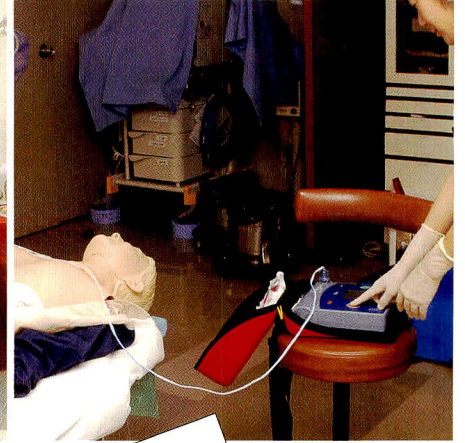
第2版



大ヒットロングセラーの第1版を、最新バージョンに増補・改訂。

一目でわかるように、写真は大きく、手順を追ってビジュアルに解説。

頻度の高い偶発症の処置についてはフローチャートにして、切り取って壁等に貼れる巻末付録に。ラミネートだから丈夫。AED、酸素ボンベ・酸素マスク、血圧計、パルスオキシメーターや救急薬品についても網羅解説。



●主な内容目次

- I バイタルサインの観察法
- II モニタリングのための測定機器
- III 頻度の高い全身疾患と歯科治療時の注意
- IV 局所麻酔時あるいは歯科治療時によく見られる全身的偶発症と救急処置
- V 歯科治療中の救急処置
- VI 備えておく救急用品
- 巻末付録 (フローチャート)
- 全身的偶発症と救急処置
- 脳貧血の救急処置
- 過換気症候群の処置
- 高血圧症、心疾患、脳血管障害、糖尿病などの既往がある患者
- 診療中に異物を口腔内に落下させたときの除去法
- AHAガイドライン2005による新しいBLSアルゴリズム



目で見える最新歯科救急処置ガイド 第2版 冊

お名前／医院名

TEL

ご住所 〒

●お取扱いは

●発行 砂書房

申込書